



かわぐち

川口 まどか

けん と

県都クラブ

停電時の雨水排水対策の強化を

問 台風第12号、第21号ともに、長時間の停電が発生したが、停電時の雨水排水対策はどのようなであったか。

また、雨水排水施設の中で、停電時に稼働する自家用発電設備が未整備の施設の数は。

さらに、今後、台風・豪雨が多発する中、停電時の雨水排水対策の強化にどのように取り組むのか。

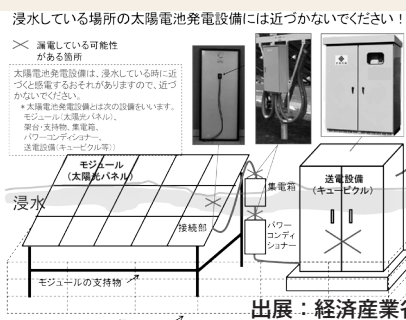
答 台風第12号、第21号ともに、長時間の停電に際し、主要な排水施設では、自家用発電設備が稼働したことから排水の継続が可能であった。また、停電対策が講じられていない小規模な排水施設では、国土交通省三重河川国道事務所より、排水ポンプ車を借用する等の事前準備を行っていたが、降雨状況から出動するには至らなかった。

排水施設の自家用発電設備については、市内47カ所の中で、19カ所が未整備となっている。

今後、自家用発電設備の点検はもとより、排水施設周辺の浸水状況や範囲にも配慮し、自家用発電設備の整備や可搬式自家用発電機の導入、また、他の水路でも排水できるような水路を改良するなど方策を検討し、さらなる停電対策に取り組んでいく。

●その他の質疑・質問●

- 救急医療体制について
 - 常設の救急ワークステーションに発展させる考えは
 - 今後の救急医療体制の強化は
- 緊急車両の更新について
- 大型家具等のごみ出し支援の周知について
- 太陽光発電について
 - 水没時の危険性は
 - 避難時の注意喚起は
- 移住促進について など



▲水没時に感電の危険性がある太陽光発電設備



さとう

佐藤 有毅

いっ

津 会

御影堂・如来堂の国宝指定に伴う取り組みは

問 高田本山専修寺の御影堂・如来堂が国宝に指定されてから9カ月がたった。国宝指定に伴う「国宝のあるまち一身田寺内町シティプロモーション事業」の取組状況は。

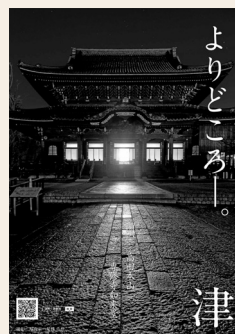
また、専修寺に来られたお客さま向けの、市内の他の観光スポットと連携した、観光周遊コースの設定については、どのような状況か。

答 平成30年度には、三重テレビでの番組放映や全職員を対象としたシティプロモーター養成研修などの広報戦略、「一身田寺内町観光デー」や「国宝指定記念津市民薪能」の開催、さらに民放ラジオ局の現地からの生中継も行った。今後も専修寺はもとより地域の皆さまと連携を図りながら、国宝のあるまち一身田寺内町をPRし、多くの方にお越しいただけるよう取り組んでいく。

また、観光周遊コースについては、JAF Mate 中部版5月号に掲載された、今はやりのSNS映えするコースや専修寺、津ヨットハーバー、青山高原の風車など写真映えするコースなどを作成した。さらに秋の行楽シーズンに向け、宿泊も含めたコースづくりに取り組んでいる。

●その他の質疑・質問●

- 津市久居アルスプラザの設置及び管理に関する条例の制定について
- 災害発生時の避難所運営は
 - 停電に対する備えと情報伝達
 - ペット連れの避難者への対応
- 交通安全対策について
 - 津市通学路交通安全プログラムの進捗状況は
 - 高齢者への交通安全の啓発は
- その他 など



▲斬新なインパクトのある観光PRポスターも誘客に繋がる